

教育・保育活動についてのアンケート結果のご報告

陽春の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より、当園の保育・教育活動にご理解とご協力をいただきまして、深く感謝申し上げます。

昨年度の保育・教育活動についてのアンケートにご協力いただきましてありがとうございました。結果を踏まえ、今年度の保育・教育活動に生かしてまいりたいと思います。

A お子さんの園生活について		そう思う	少しそう思う	あまり思わない	思わない
1	お子さんは、楽しくこども園に通っていますか。	88.7%	10.6%	0.7%	0%
2	お子さんは、元気に挨拶をしていますか。	60.8%	33.8%	4.7%	0.7%
3	お子さんは、思いやりの心をもって生活していますか。	62.6%	37.4%	0%	0%
4	お子さんは、こども園で進んで体を動かしていますか。	90.3%	9.7%	0%	0%
5	お子さんは、給食やおやつを通し、食べる楽しさや食への関心をもつことができましたか。	88.1%	11.9%	0%	0%
6	お子さんは、4月と比べ、身支度や片付け等、自分のことを自分でしようとするようになりましたか。	85.8%	12.2%	2.0%	0%
7	お子さんは、言葉への興味が高まりましたか。	89.4%	9.3%	1.3%	0%
8	お子さんは、表現する楽しさを感じていましたか。	84.8%	15.2%	0%	0%
9	お子さんは、生き物や自然への興味をもち、関わり合いを楽しみましたか。	85.2%	14.8%	0%	0%
10	お子さんは、困難なことにもくじけずにがんばろうとしましたか。	65.0%	35.0%	0%	0%
B 当園の教育・保育について		そう思う	少しそう思う	あまり思わない	そう思う
1	園は子どもたちの主体性を大切にされた教育・保育を行い、環境の整備に努めていますか。	86.6%	13.4%	0%	0%
2	保育者は、お子さんについて理解をし、成長を見守り、認めたり励ましたりして温かく接していますか。	88.0%	12.0%	0%	0%
3	保育者は、園でのお子さんの様子について直接、もしくはクラスだよりを通して伝えていきますか。	84.6%	15.4%	0%	0%
4	面談ではお子さんのことや保育について気軽に聞いたり相談したりすることはできましたか。	85.0%	14.3%	0.7%	0%
5	園は、感染症の対策についておたより等で十分伝えていきますか。	88.7%	9.3%	2.0%	0%
6	園から保育中の発熱やけが等、お子さんの体調の変化について説明や連絡は適切に行われましたか。また、園は子どもたちの安全や事故防止のための配慮がされていますか。	88.6%	11.4%	0%	0%
7	行事の内容はお子さんの成長に合わせてあり、お子さんが主体的に関われるものでしたか。	89.9%	10.1%	0%	0%
8	給食は、内容がお便りやサンプルで周知され、おいしく彩りや栄養バランスがとれたものになっていますか。	93.3%	6.7%	0%	0%
9	園は、地域との連携を大切にして保育・教育活動を進めていると思いますか。	82.0%	18.0%	0%	0%
10	園は、保護者の意見や要望にきちんと対応し、不適切な点があった場合は改善が行われていると思いますか。	74.7%	19.3%	6.0%	0%

○保護者の皆様のご意見と今後の対応

- ・お迎えの際、1日の中で息子の様子や出来事を先生から聞いたことで家庭での話題も増え、安心して預けることができました。
- ・保育園に行かせること、初めは本当に不安で自分に罪悪感を感じながらの入園でしたが、いつも笑顔で優しく接して下さる先生方に救われました。ありがとうございました。
- ・園生活も2年目となり、友達もたくさんでき、特にカルタはひらがなを覚えるきっかけとなり、カタカナや漢字にも興味をもつようになりました。教えてもらうのではなく、自分から覚えようとするこも身につけてきたように感じます。
- ・サッカー教室やスイミングが始まり、どちらも楽しんでいるようでした。特にスイミングは水に顔をつけられるようになったと本人も喜んでいました。クラスのみんなとやることで、今までできなかったことがどんどんできるようになるのでとても嬉しく思っています。
- ・親子遠足、保育参加など親も一緒に参加できる行事があって楽しかったです。園での普段見ることのできない様子、子どもの成長が見られ、良かったです。また、毎日こども園から帰ってくると楽しそうに1日の出来事をお話ししてくれます。先生方やお友達に恵まれ、楽しく通っているので嬉しいです。
- ・毎月送っていただく園だよりやおたより楽しみに読んでいます。先生方の工夫が見え、また子どもが楽しそうに説明してくれるので本人もとても楽しいのだと思います。日々「より良い最適解」を求める園長先生、またそれを実践する先生方の勇気に敬意を表します。
- ・保育参加はとても楽しく参加できたので続けてほしい。園での生活がより自然な形で見られてとても良い。(同様のご意見を多数いただきました)
- ・子どもの特徴について本当によく理解して下さり、温かく見守り、はげましていただき、またときには(いつも?)甘えさせていただき感謝しかありません。ありがとうございました。
- ・子どもたちの考えや発想を大切に、一つの物を友達と考えを出し合いながら作っている流れに感動しました。同じものをみんなが同じように作るのではなく、自分の考えやアイデアが入ったものは取り組む姿勢も違って、とても子どもたちが意欲的に参加して楽しんでることが分かりました。
- ・クラスや学年の違う先生から息子の園での様子を聞いたときは、園全体で子どもたちを見てくださっているんだと嬉しく思いました。ありがとうございました。
- ・一人一人の状態をきちんとみており、特に感染症が拡大しないよう配慮しているところはいつも感謝しています。親にとって子どもが元気に過ごせること、笑顔でいられるのは先生たちの頑張りのおかげだと思っています。

→同様の励みになる文章をたくさんいただいております。(お便りからさらに追記しました。)

- ・もも組はうめ・たけ組比べて園行事が少し少なく感じました。遠足などがあつたらよかったなと思いました。(他同様の意見2名)
- ・たけ組は行事がつまりすぎのように思う。たけ組は行事が多く休みが取れない。(他同様の意見2名)

→今年度は年少児の親子遠足も保護者参加行事のバランスを考慮して実施する方向で検討しています。

親子遠足につきましては、行き先につきましてもニーズが多様化しており、親子遠足自体の是非もご意見として届いています。一方で保護者間のよい交流の場になる、1人の子だけの時間がとれるとのご意見もいただいています。年少児はバスに乗る時間や体力の違いを考慮し、年中児・年長児とは別に実施するのがよいかと考えています。時期や実施曜日につきましてはきょうだいをお預かりする必要もでてくることを考慮し、設定させていただきますのでご理解のほどよろしくお願ひします。

年長児の行事につきましては、お休みをできるだけ多くとらなくて済むように、そして従来より行ってきた行事も大切にしていきたいという思いから1日に複数を実施することがありました。園全体の行事とあわせて、いただいたご意見も参考にしながら、今年度も子どもを中心に据え子どもたちの日常に潤いを与えるものという指針に沿って行事を設定すべく、園行事全体を再度見直してまいります。

- ・日が短くなってから園庭に入る門辺りが暗く、足元がよく見えないのでその時期だけでもライトをつけていただきたい。

→今年度冬期に配置いたします。

・学年のおたよりの写真をもう少しまんべんなく子どもを選んでもらいたかったです。毎月がっかりするのは悲しい。

→今年度は「お子さん一人一人の保育の様子を伝えること」を課題とし、個々の活動の様子を写真と言葉を用いて思い出ファイルに綴り、年2回程度ご家庭にお返ししていきたいと考えています。

文字では伝えきれない子どもの活動の様子について、写真を使ってお知らせすることをねらいとしてお便りを出していましたが、心配になって数えてみましたが、大きな偏りはございませんでした。しかしながら、ほかの子の活動の様子もいけれど、わが子の姿を見たいというのが親心だと思います。思い出ファイルに注力するために、クラスだよりにつきましましては枚数を減らし、お知らせを中心に作成していきます。

・熱等で早退や休んだ時、病院に行くときには「○と○の病気が流行っているので調べたり先生に聞いてほしい」などと具体的に伝えてほしい。兄弟で休まなければならない感染症なども病名が分かった時点でこちらが伝えたときに「やすんでほしい」と伝えてほしい。

→きょうだいにつきましましては、当日のお知らせになってしまったことをお詫び申し上げます。園の職員全員が全て把握していることが望ましいですが、難しいのも現実です。事務室にいる職員は状況を把握していますので、「どんな病気が流行っていますか?」とご遠慮なくお尋ねください。感染症だと分かった場合は「きょうだいも休ませた方が良いですか?」とお尋ねいただけるとありがたいです。また、感染症等、欠席の状況は園入り口の掲示板に記載してありますので参考にさせていただければ幸いです。

・初めのころは1日どういう風に過ごしているのか分からず、ローテーションという言葉も知りませんでした。主な1日の過ごし方を教えていただくと保護者としては安心できると思います。

→入園説明会にてお知らせしていましたが、途中入所のお子さんにつきましましては十分なお説明になっていなかっようで申し訳ございません。働いている側として当たり前となってしまう、お知らせが不十分なこともあるかと存じます。分からないことについては担任等を通してお尋ねください。保育参加でも1日の様子を感じていただければ幸いです。

・保護者参加の行事ですが、土曜日開催の物がもう少しあるといいなと思います。

→これまで試行錯誤していく中で、平日でなければ場所が確保できないもの、小学生も含めた参加が難しいものにつきましましては土曜日以外で実施しています。また、土曜日こそお休みできないというご家庭にも配慮して設定しておりますのでご理解のほどよろしく願います。

・午後の過ごし方や、駐車場についてご意見がありました。

→午後の過ごし方については、保育時間の類型がいくつもあることや、保育時間と保育者の労働時間のずれ、保育者の保育の振り返りや書類整理等の時間の確保など、①従来の保育を変えすぎないこと②立地③制度④社会情勢の4点を考慮して設定したものです。園としては全園児にとって必ずしも習い事のような活動が必要だとは考えておりません。本来は一人一人の主体性を大切に、自由に伸び伸びと生活できることを望んでいます。しかし、そのためには多くの保育者がいないと、安全性や心情面での自由が担保されません。現在の制度下では、開園している時間全てにおいて子どもたちが自由に遊べるような職員配置はできません。次年度以降保育の無償化が予定されている中で、保育時間の考え方や配置についての制度変更がなされた場合には、活動や時間の設定についても園内で再検討いたします。

駐車場については譲り合ってお使いいただくことが望まれます。混雑時はスムーズな移動を心がけていただいたり、1km以内の近隣の方などは徒歩や自転車に来ていただいたりするとありがたいです。保護者会総会の際や園だよりを活用しまして呼びかけてまいりたいと思います。そのため、現状では駐車場に一人声をかけるものを立てるということは考えておりません。なお、駐車場は任意で設置しているもの（園に駐車場の設置義務はなく、厳密に言えば園の敷地ではありません）であり、理事長が無償で提供している場所だということもご理解いただくとありがたいです。

☆ご記名いただいたことで、個別に対応できた内容もありました。ご協力ありがとうございました。

☆園内でお配りしたお便りに追記いたしました。